

ファイル一覧表 自動作成ツール

makelist.exe 操作手順書（ver1）

この度は、ファイル一覧表 自動作成ツール「makelist.exe」をご利用いただきありがとうございます。
このツールは、指定したフォルダ内にあるファイルやフォルダの一覧を、簡単な操作で Excel ファイルとして作成することができます。

この手順書では、ツールの基本的な使い方を説明します。

本ツール使用時の前提条件

本ツールは、WindowsPC で動作します。

また、下記ツールがインストールされている必要があります。

- ・マイクロソフト Excel (*.xlsx ファイルを生成するため、office16 以上が必須)
- ・NetframeWork 4.7.2 のランタイム

Excel は有償、NetframeWork4.7.2 は無償で入手可能です。

1. ツールの起動

makelist.exe のアイコンをダブルクリックして、ツールを起動します。

2. 操作画面と入力手順

ツールを起動すると、以下の操作画面が表示されます。番号の順に操作を進めてください。

① タイトルを入力

作成する一覧表のタイトルを入力します。この内容は Excel ファイルの第一タブ内の表紙へ記載されます。

② 「ファイル名に入れる」をチェック

チェックを入れると、ここに記載された内容がファイル名になります。

(例)

- タイトルに test ●ファイル名に入れるをチェックすると、
ファイル名は test ファイル一覧.xlsx になります。

③ 作成者所属を入力

あなた（作成者）の所属部署やチーム名などを入力します。

（例: 営業部、開発一課）

④ 作成者名を入力

あなた（作成者）の名前を入力します。

（例: 鈴木一郎、山田太郎）

⑤ ファイル一覧を作成する対象フォルダを選択

一覧を作成したいフォルダを指定します。指定方法は2通りあります。

- **直接入力する:** フォルダのフルパスをキーボードで入力します。
- **ダイアログで選択する（推奨）:**
 1. 参照... ボタンをクリックします。
 2. 「フォルダーの参照」ダイアログが表示されます。
 3. 一覧を作成したいフォルダを選択し、OK ボタンをクリックします。

3. 一覧表の作成実行

フォルダの指定後、目的に応じて実行ボタンをクリックします。

● 実行

通常のパイル一覧表を作成します。

指定したフォルダ内にあるすべてのファイルとフォルダがリストアップされます。

● 自動削除+実行

ファイル名の先頭に ~\$ が付くファイル（一時ファイルなど）、Thumbs.db ファイルを自動で削除してから、ファイル一覧表を作成します。

フォルダ内を整理しながら一覧を作成したい場合に便利です。

⚠ 【重要】「自動削除+実行」の注意点

この機能で削除されたファイルは、ゴミ箱には入らず完全に削除されます。

元に戻すことはできませんので、操作には十分ご注意ください。

一覧表作成処理実行中は 進捗表示ダイアログを表示します。

⑦ 検索結果

フォルダ内にあるファイル一覧を表示します。
表示は絶対パスになります。

⑧ アラートファイル

編集集中のファイル(ファイル名の先頭に ~\$ が追加されているファイル)があれば、
ここに表示します。

実行後、ここに表示されているファイルを選択して、⑨選択して削除 ボタンを押せば
ファイルを削除可能です。

但し、ファイルがアプリケーションによってロックされている場合は除きます。

その場合は、削除エラーとなりますが、当該アプリケーションを終了させることで
ファイルが削除されます。

⑩ アラートフォルダ

ファイルが格納されていない空フォルダをここに表示します。

⑪選択して開く を押すと、当該フォルダをエクスプローラで表示します

。

4. 作成後の操作

一覧表の作成が完了すると、編集 ボタンが使用可能になります。

● 編集

作成された Excel ファイルを、お使いの PC にインストールされている Microsoft Excel で開きます。
内容の確認や追記・修正をすぐに行いたい場合に便利です。

● 終了

ツールを終了します。

補足事項

- 作成されるファイルの場所

作成された一覧表 (Excel ファイル) は、ツール本体 (makelist.exe) と同じフォルダ内に保存されます。

- ファイル名の ~ とは?

Word や Excel などの Office アプリケーションでファイルを開いている際に、~\$ファイル名.docx のような形式で自動作成される一時的なファイル (ロックファイル) のことです。通常はファイルを閉じると自動で消えますが、稀に残ってしまうことがあります。「自動削除+実行」

機能は、これらの不要なファイルを整理するのに役立ちます。

- 作成したエクセルファイルの内容

設定画面と、作成されたエクセルファイルのサンプルは下記。

(サンプル)

フォルダ内ファイル一覧の自動生成

ads.japan All right reserved. 2025

Makelist

Version 1.1.0.15

タイトル

☒ ファイル名にタイトルを追加する

作成者所属

履歴の「作成者所属欄」に転記されます

作成者氏名

履歴の「作成者氏名欄」に転記されます

フォルダ

参照

※注意 ▲選択したフォルダ名が表示されていることを確認してください。

ファイル一覧

◆ 検索結果

C:¥Share¥001_makelist¥FORM1.png
C:¥Share¥001_makelist¥makelist ファ
C:¥Share¥001_makelist¥makelist.gif
C:¥Share¥001_makelist¥makelist.ico
C:¥Share¥001_makelist¥makelist.xcf
C:¥Share¥001_makelist¥makelist_for
C:¥Share¥001_makelist¥makelist_for
C:¥Share¥001_makelist¥makelist_ファ
C:¥Share¥001_makelist¥makelist¥楽作
C:¥Share¥001_makelist¥タイトルなし.pr
C:¥Share¥001_makelist¥ファイル一覧

! アラートファイル

◀ 選択して削除

! アラートフォルダ ⇒ ファイルなし

C:¥Share¥001_makelist¥01_空フォルダ

◀ 選択して開く

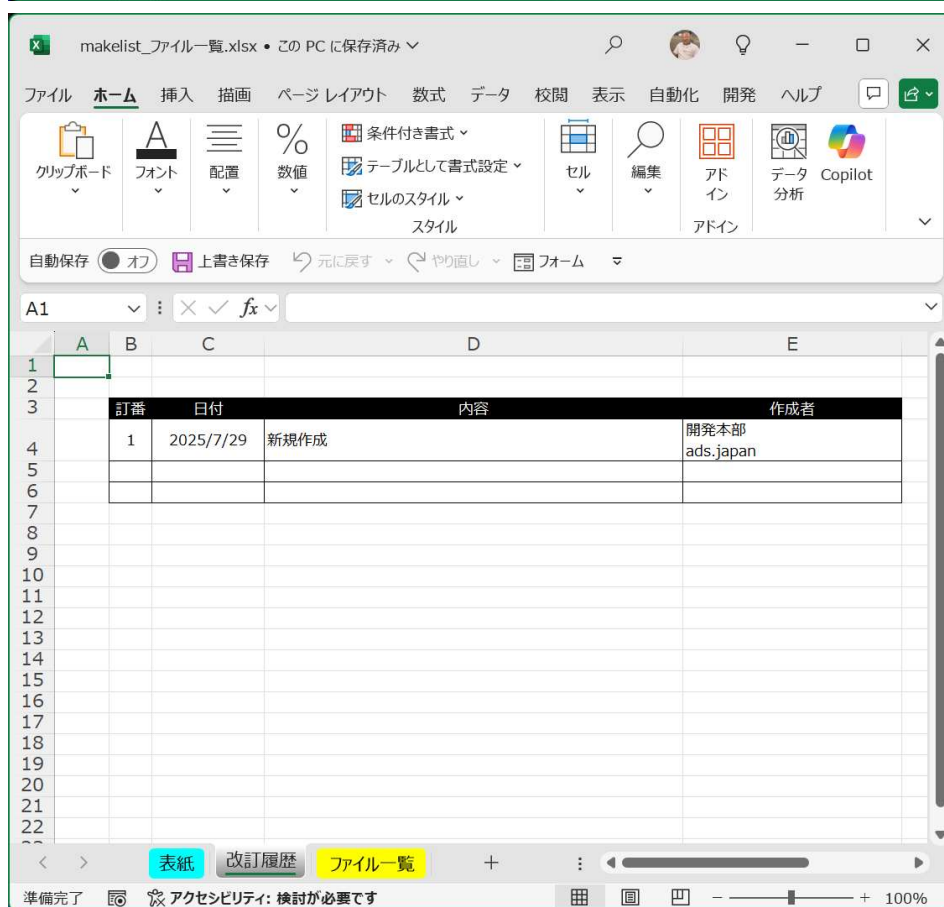
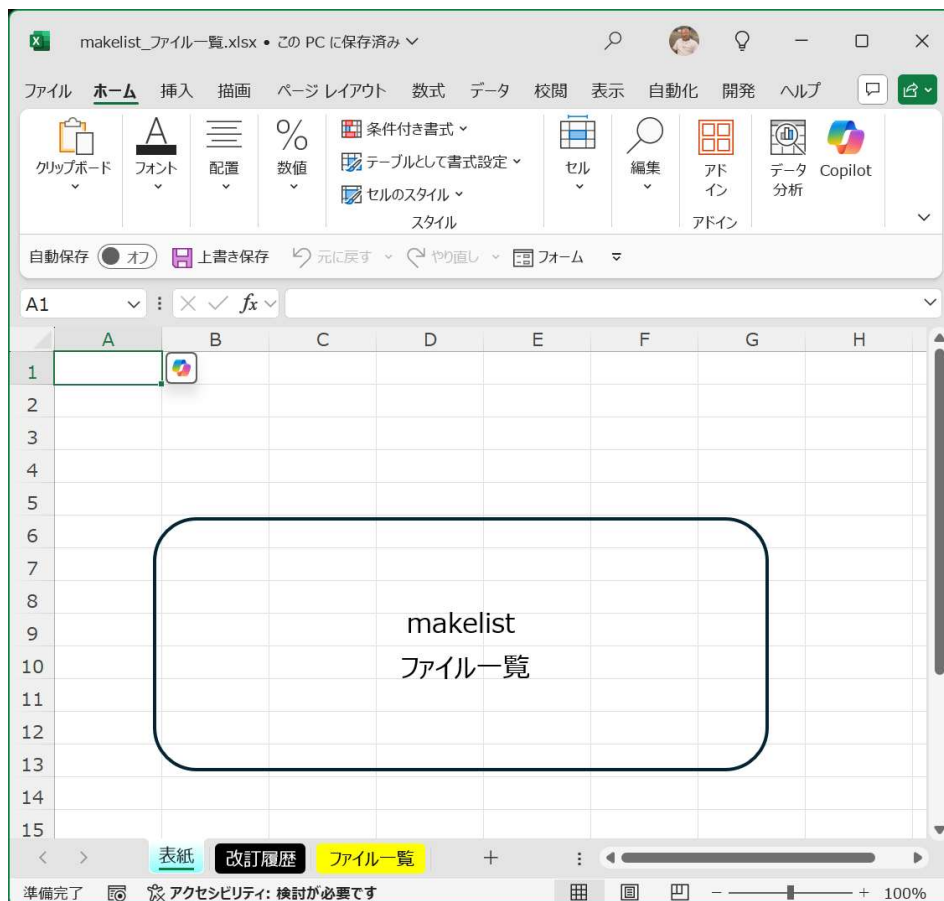
実行

自動削除 + 実行

キャンセル

編集

終了



makelist_ファイル一覧.xlsx • この PC に保存済み

ファイルホーム挿入描画ページレイアウト数式データ校閲表示自動化開発ヘルプ

クリップボード

フォント

配置

数値

条件付き書式
テーブルとして書式設定
セルのスタイル

セル

編集

アドイン

データ分析

Copilot

自動保存 ☐ オフ ☐ 上書き保存 元に戻す やり直し フォーム

A1

fx

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	ファイル一覧							
3								
4		No.	ディレクトリ名	ファイル名	ファイル数			
5		1		FORM1.png	計11本			
6		2		makelist_ファイル一覧.xlsx				
7		3		makelist.gif				
8		4		makelist.ico				
9		5		makelist.xcf				
10		6		makelist_form.gif				
11		7		makelist_form.xcf				
12		8		makelist_ファイル一覧.xlsx				
13		9		makelist操作手順書.docx				
14		10		タイトルなし.png				
15		11		ファイル一覧.xlsx				
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								

< >

表紙改訂履歴ファイル一覧

+

:

100%

準備完了 アクセシビリティ: 検討が必要です